

歯車

学校だより
河北町立西里小学校
令和二年六月三十日

日就月将

校長 船山 聡

「たのしみは、」に続く短歌を六年生が考え、廊下に掲示していました。ちよつとおもしろかったので、紹介します。

- ・たのしみは ギラギラ暑い 太陽の下 アイスキャンディー 食べている時
- ・たのしみは マインクラフト 建ちくや ぼうけんなどを やっている時
- ・たのしみは フォートナイトの建築で やぐらをすばやく 建てまくった時
- ・たのしみは 宿題終わらせ ゆつくりと 好きなゲームを やっている時
- ・たのしみは スマホのゲーム ツムツムで 高得点 たたきだした時
- ・たのしみは 夜寝るまぎわ 想像し 未来の自分 考える時
- ・たのしみは 自分好みの 表現で 歌ってひいてと 曲つくる時
- ・たのしみは 一年上の数学を まずはながめて 書き写す時
- ・たのしみは 英語のローレン先生の 単語をまねっこ 覚えていく時
- ・たのしみは 本読んできると そうぞうが 頭でききて 楽しい時
- ・たのしみは ホラー系統の本を読み ページをめくり ソクソクする時
- ・たのしみは ストリート ピープス系 服屋へ行って 服を見る時
- ・たのしみは テストでいい点 とった後 お母さんから ほめられた時
- ・たのしみは 本を持って 毛布かぶり ウトウトしながら 本を読む時
- ・たのしみは 好きなマンガの 好きな場面 友達と共に 語り合う時
- ・たのしみは マンガの本を 読みながら マンガの考察 考える時

- ・たのしみは 祖母とお茶のみ まったりと きょうのできごと かたりあう時
- ・たのしみは 学校へ行き おしゃべりを 話題がつきなく 笑う時
- ・たのしみは 友達よんで 公園で みんなで仲よく 遊んでいる時

私は、小学四年から中学までの六年間を寒河江市で過ごしました。あの子たちと同じ六年生だった頃は、友人と一緒に平塩近くの畑から出土する土器掘りに熱中していました。また、近くに酒蔵も多く、捨てられていた酒瓶の栓の王冠を夢中になって集めていました。その時その時の楽しみに熱中しながら、少しずつ自分の形ができあがっていくように思います。

昨年度、小学校の畳のある会議室にも、二台のクーラーがつけられました。そのため、掛けられていた古い書の額が外されました。その額をきれいに拭きながら、次の行き先を考えた末、食堂の校歌が掲げられている食器棚の上に飾ることにしました。長く伸びた観葉植物アイビーのツルをかませながら、可愛らしい葉っぱに縁取られて、それは給食を食べる下学年の子どもたちを毎日見守っています。

書は、白山堂地区の逸見竹石先生によるもので、「日就月将」と書かれてありました。調べて見ると、中国最古の詩篇「詩経」にある詩の一句だそうで「にしゅうげつしゅう」と読み、「日ごと、月ごと、毎日のように成果や進歩があること」という意味でした。子どもたちの日々のくらしや学びは、子どもたちの未来へ続く道程となります。私たち教職員も、子ども達のたのしみのために、真摯に取り組んで参ります。私も一句。

・たのしみは コロナなくなり マスクとりに
子どもと一緒に 密になる時

